

議 会 だ よ り

筑紫野

今回の定例会



10万市民に議会を

聴く 見る 動く チーム議会



筑紫周辺



下見から常松方面



筑紫原田線道路



諸田地区



筑山中学校

目次

- 予算審査特別委員会・・・2
- 3月定例会委員会報告・・・6
- 代表質問・・・・・・・・・・10
- 一般質問・・・・・・・・・・18
- ウクライナに関する決議 22
- 議会報告会のお知らせ・・・23



福岡県筑紫野市議会

令和4年度 (2022年度) 一般会計予算

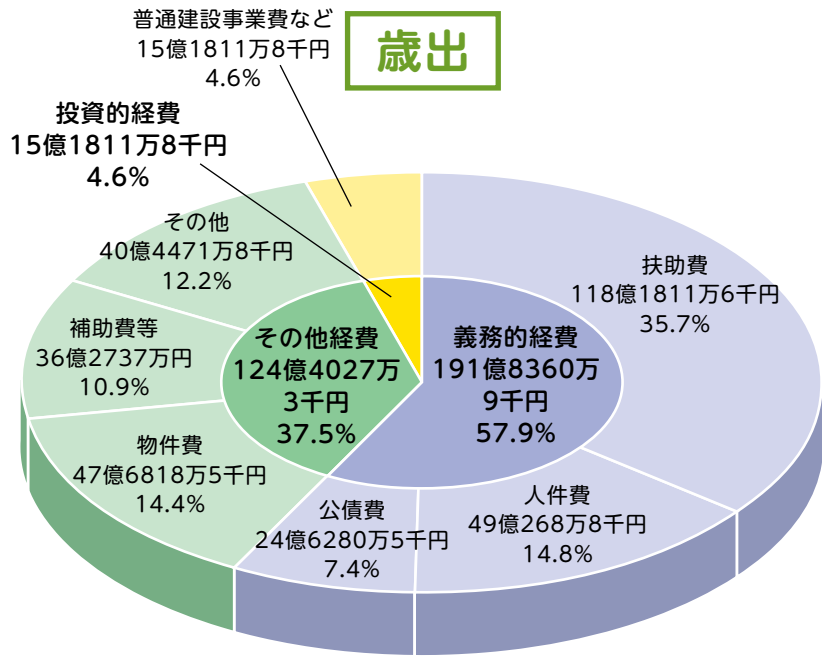
331億円

全員一致
可決

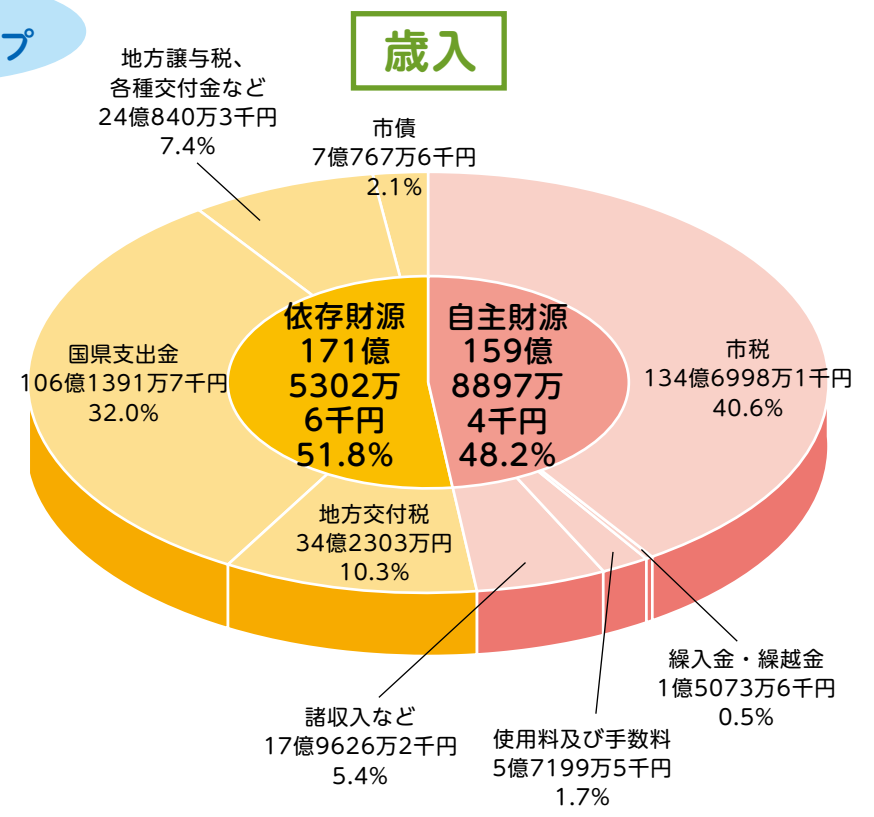
予算審査特別委員会

令和4年度一般会計予算を審査するために、予算審査特別委員会を設置し、議員全員で審査をしました。
予算の総額は、対前年度比7億9100万円(2.4%)増の331億4200万円です。

事業
ピックアップ



- 基幹系システム等管理・運営事業 1億8149万円**
・行政手続きのオンライン化推進や自治体情報システムの国標準仕様に対応
- 地域密着型施設等整備補助事業 9397万円**
・第8期介護保険事業計画に基づき、公募により整備を行う地域密着型サービスについて、開設する事業者を支援
- 小中学校トイレ改修事業 3億5622万円**
・二日市・二日市東・吉木・阿志岐・山家・山口・二日市北・原田小学校と、天拝中学校のトイレ洋式化やバリアフリー化
- 経済対策事業住宅改修工事補助事業 1080万円**
・市内の施工業者によって住宅改修工事を行う場合に費用の一部を補助
- 生涯学習センター改修事業 9358万円**
・老朽化した舞台機構の機器の更新及び空調機器の更新



(単位：千円、%)

区分	令和4年度	令和3年度	増減額(増減率)	令和4年度構成比	
義務的経費(毎年必ず支出が必要となる固定的な経費)	19,183,609	18,349,100	834,509 4.5	57.9	
内訳	扶助費(生活保護費や高齢者・障がい者への給付費など)	11,818,116	10,895,608	922,508 8.5	35.7
	人件費(議員等の報酬や職員の給料など)	4,902,688	4,961,187	△58,499 △1.2	14.8
	公債費(借入金の返済金)	2,462,805	2,492,305	△29,500 △1.2	7.4
その他経費	12,440,273	12,233,608	206,665 1.7	37.5	
内訳	物件費(光熱水費や施設の維持管理費など)	4,768,185	4,546,248	221,937 4.9	14.4
	補助費等(各種団体などへの補助金や負担金など)	3,627,370	3,806,845	△179,475 △4.7	10.9
	その他(維持補修費や積立金、他会計繰出金など)	4,044,718	3,880,515	164,203 4.2	12.2
投資的経費(将来に残るものに支出する経費)	1,518,118	1,768,292	△250,174 △14.1	4.6	
内訳	普通建設事業費など(道路や施設の建設費など)	1,518,118	1,768,292	△250,174 △14.1	4.6
歳出合計	33,142,000	32,351,000	791,000	100.0	

(単位：千円、%)

区分	令和4年度	令和3年度	増減額(増減率)	令和4年度構成比	
自主財源(市が自主的に調達できるお金)	15,988,974	14,582,776	1,406,198 9.6	48.2	
内訳	市税(個人市民税や法人市民税、固定資産税など)	13,469,981	12,348,031	1,121,950 9.1	40.6
	繰入金・繰越金(前年度からの繰越金や基金からの繰入金など)	150,736	151,946	△1,210 △0.8	0.5
	使用料及び手数料(市営住宅の家賃や公共施設の使用料など)	571,995	561,198	10,797 1.9	1.7
	諸収入など(発掘調査受託事業収入など)	1,796,262	1,521,601	274,661 18.1	5.4
	依存財源(国や県からの交付金や銀行からの借入金)	17,153,026	17,768,224	△615,198 △3.5	51.8
内訳	地方交付税(全国どこでも必要最小限の行政サービスが受けられるよう、国が交付するお金)	3,423,030	3,318,435	104,595 3.2	10.3
	国県支出金(特定の事業のために国や県が交付するお金)	10,613,917	10,005,971	607,946 6.1	32.0
	地方譲与税、各種交付金など(国や県が徴収した税金の一部を市に分配するもの)	2,408,403	2,749,123	△340,720 △12.4	7.4
	市債(大きな事業を行うための銀行などからの借入金)	707,676	1,694,695	△987,019 △58.2	2.1
歳入合計	33,142,000	32,351,000	791,000	100.0	

どう使うの? 331 億円

3月14・15日
門26課から66
を受け、第六次総
の政策分野の推進
の内容・必要性な
を行いました。

日の集中審査では、7部
項目について詳細な説明
合計画に掲げられた5つ
に向けて編成された予算
と多様な観点から審査を
行いました。



未収金対策

Q: 固定資産税の徴収で、相続手続きをしないままの状態のときに、相続者を見つけて、固定資産税のお支払いを督促しているのか。
A: 相続されないままの場合には、相続代表者指定届を出していただくやり方をしている。それでも分からない場合は、調査をして通知を送るといった作業をしている。
Q: コンビニ、スマホ決済から口座振替にしたいんだけど、何か取組を考えているのか。
A: 口座振替が10円であり(コンビニ・スマホは58円)、経費的にかからないので、チラシを入れることで推進していきたい。

ふるさと納税

2億3820万円

Q: 赤字解消の方策を何か考えているのか。
A: 筑紫野市が頂上自治体で市民が他の自治体に寄附をする額の差を少なくするために、より多くの皆様を選んで頂けるよう謝礼品の数、内容などを充実させることが重要だと考えている。
Q: 自分が生まれ育ったふるさとに何らかのお返しをしようというのが趣旨だと思う。何に使っているか明確じゃないと寄附がしにくい。それプラスの魅力ある謝礼品ではないか。
A: 使途はふるさと未来を担う子育て支援など、大きな枠組みの分野で、将来的に活用させていただくことを周知している。今後も、市の取組を御理解いただけるような方策を研究したい。



令和4年度から新たに取組む事業。悩んでいるご家族の支援になるよう積極的に周知等に取組んでほしい。

議員のつぶやき

本事業以外にもいろいろんな施策を考えて、より事業効果を高めたい。

議員のつぶやき

2711人の申込み、入所は2386人。ではあふれた方はどうしようかと私たちが知った上で、予算委員会として、今後は未来を見据え、早急にごうけたいところ、投資をしていくべきではないか。

保育所・待機児童

20億2680万円

Q: 最終的な数値の見込みは。
A: 令和4年度は2711人の申込みに対し、入所決定者が2386人(2月3日時点)。今後、辞退届出などもあり調整が続いているので途中の数字である。
Q: 4年度の申込者2711人に整備量が達していない点をどのように考えるのか。
A: 小規模保育事業、企業主導型保育事業を利用される方の定員は256人で、2711人から外す。特定の既存の園を希望される方もおられ、今ある14園の保育園に保育士を雇って頂くようお願いをしている。情報を共有しながら保育士雇用の努力をしている。
Q: 令和4年4月1日時点で令和3年度比で、整備量を230名増やすことになっているが、整備量は足りているのか。
A: 新規保育園の150人、改築で30人、企業主導型保育が50人、合わせて230人となっている。整備量が足りるよう努力はしているが、毎年申込みが増える。不足する分は今年度、小規模保育事業の整備を考えている。

緊急通報システム

490万円

Q: 昨年度と比較して235万円増額しているが理由は。
A: 電波法の改正により使えなくなった機器があることを見込み、今までと同様の機種40台の購入費を増額している。
Q: 協働の不足というのも考慮し、民間サービスも少し取り入れながら、最終的には移行していくのが良いのではないか。
A: 御高齢の方が多く機械が替わるよりこのままが良いといわれるので、今の状況を進めていきたい。

生活困窮者自立支援事業

1830万円

Q: ひきこもりの方の交流する場所の提供、周辺市との連携した形での居場所づくりなどが必要になってくるが、委託先の事業者において行われるのか。
A: 県が行っている事業に筑紫野市も入れているという取組になる。具体的には、就労支援と相談があった場合、出向いて、家族の中に入っていくアウトリーチ事業。まずはそこからになるが、課題が出るかと協議して改善していきたい。

生活をまもる

安全安心のまちづくり
健康で笑顔輝くまちへ

行政改革

省いた的なの確立
ムダを効率行財政

5つの政策

28の施策
122の基本事業

未来をつくる

すこやかに育つまちへ
自然と都市機能が調和するまちへ

産業・雇用をつくる

まちを元気にする
地域経済の活性化

第六次総合計画

共助社会づくり

いきいきと元気な協働のまちへ

会計年度任用職員処遇

Q: 周辺の4市と給与水準は横並びか。
A: 給料の単価の決定は、筑紫地区の状況調査をしながら決定している。春日市以外の4市は、大きく差は生じていない。
Q: 国から会計年度任用職員の処遇、保育士等の専門職種の処遇について検討をという文書が出ている。通知をどのように考えているのか。
A: 処遇改善の件、給与面、休暇制度等も、国家公務員の非常勤職員の制度を参考に、必要な見直し等は、今後も行っていく。保育士の処遇改善は、市としても国の方向性に準じ、見直していく必要があるのではないかと考えている。しかし他の職種の方とのバランスも考えなければならぬ。現状としては、今回の民間の保育士の処遇改善がどの程度見直されたのかという調査を実施しており、結果を見て適切に対応していきたい。

災害時等要援護者支援事業

190万円

Q: 自主防災組織との協定を結んでいる行政区が令和3年度で35。82行政区の半分もない。災害が起きたときにマップで追っていくことができるのか。そこは自主防災組織と連携しますと言われるが、自主防災組織と協定を結んでなければ、行き届かないことになるのでは。
A: 自主防災組織も活動状況等に地域差もある。1地区でも多くの防災組織との協定を結べるように進めたい。消防団、その他を含めて、どこまで範囲を広げるかは検討していきたい。

荒廃森林整備

3950万円

Q: 今回29haだが今後の見通しは。
A: 平成20年から特定調査をしながらい必要となることを行っており累計で500ha。荒廃森林に該当するところが残り900haほどとある。令和4年度が終わり次第、特定調査し計画を策定していく。
Q: 公益的機能とは、どういうことか。
A: 森林による保水、災害を起ささない防災機能、水源の涵養林など、自然災害も抑えられる、そして景観的なものを全て公益的機能と言っている。

家庭児童相談事業

1660万円

Q: コロナ禍でこういった相談が増えているのか。社会福祉士3名を専門職として配置することで、どのような効果が期待できるのか。
A: コロナ禍で家庭の中における時間が増えたということ、夫婦げんかによる面談DVなど、不登校に伴う相談も増えてきているように感じている。人数が3名から5名になるので、今、行っていないケース会議、保育所・小学校に出向いての周知活動の充実、専門として医療機関との連携、地域との連携などに力を発揮させていきたい。

賛成討論

令和4年度も様々な事業に取り組みされるが、新型コロナウイルス感染症をはじめとする環境の変化に対応しつつ、前年度比2.4%増に抑えた当初予算にまとめられたことは、健全財政を維持するという藤田市長の強い意志の表れであり、かつ第六次筑紫野市総合計画を推進する内容になっているものと考えている。
市制施行50周年という記念すべき年を迎えるにあたって、施政方針で述べられている「市民が主役」の「ひかり輝くちくしの」づくりを推進する予算となっていくことから、本予算に賛成する。

委員間討議

討論、採決を行う前に委員間討議を行い、各委員からさまざまな意見が出された。教育環境の整備において計画されていた小中学校トイレ改修事業は令和4年度ですべて完了する予算となっており、子どもたちが快適に過ごせるようになることを評価したい。
また、第六次総合計画の重点施策である待機児童の解消に向けて、令和4年度に小規模保育施設が2施設増設される予定であるが、まだ保育所の整備量が不足していると考えており、今後の課題にしていきたい。
また、健全な財政状況を維持するために、コロナ禍や公共施設の再整備も見据えて財源の確保に努めていきたい、との意見があった。
これらの意見を踏まえ、令和4年度の予算の執行にあたっては、十分に配慮していただきたい。

議員のつぶやき

名簿を持つ区長さんはいろんな心配を抱えている。行政区に自主防災組織があっても消防団などに視野を広げて体制が構築できれば。

議員のつぶやき

児童虐待・DV対策等の総合支援事業で相談員が3名から5名に増えた。子どもが虐待で亡くなったという事象がある中で、人員を増やしたことは評価すべき。

議員のつぶやき



筑紫野市国民健康保険税率改定（一部改正）

国民健康保険税の増額



概要

国民健康保険税率改正の理由。

①一般会計からの赤字補填のための繰入れが引き続き残る見込みであること。

（令和3年度一般会計からの繰入2億4916万円）

②国民健康保険加入者ではない市民の税金を国民健康保険事業運営に使用しなければならず、この赤字を削減解消する必要があること。

③後期高齢者支援金分と介護納付金分の保険税が不足していること。

この改正により令和4年度の赤字額は約3千万円まで減少する見込みです。

委員会での質疑

議員 人口は増加しているが、加入者の減少の理由は。

執行部 社会保険の加入要件が緩和されたことや、団塊の世代が後期高齢者医療制度へ移行していることが要因である。

議員 加入者は収入0円世帯が多いとのことだが、どのような方が。

執行部 学生や退職した方で、貯蓄や雇用保険等で生活している方、年金受給者で所得に直すと0円となる方も含まれる。

- 後期高齢者支援金分
後期高齢者医療制度の支援金として負担するものに納めるもの
- 介護納付金分
40歳から64歳までの国民健康保険加入者が、介護保険料を納めるもの

筑紫野市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例（一部改正）

女性センターの名称を「男女共同推進センター」に



概要

平成13年5月に女性センターとして開設してから20年が経過し、女性の人権に関する問題の解決に向けては、男女共に取り組むことが重要であること。また、多様な生き方や価値観が広がる中、生きづらさを抱える男性からの相談も増加傾向にあることから、誰もが利用しやすい、主体的に参画しやすい環境整備の一環として名称を変更し、さらなる男女共同参画社会を目指す。

格差をなくす目的なら、もっと大きな取り組みが必要ではないか。

執行部 市単独でできる事、国、県レベルとそれぞれ役割、課題等があるので連携を取ってやっていきたい。

議員 多様性ということで男子・女子と言わなくなり、福岡県もパートナーシップ宣誓制度を作った。そういう時代背景でこの名称はどうなのか。

執行部 全ての方が生きやすい社会を、との理念は持っている。

議員 名称変更に伴って、いろいろな方が立ち寄りやすい環境になればと思っている。

議員 日本の男女格差が拡大しているとの報道があった。

委員会での質疑

令和3年度筑紫野市一般会計補正予算（第12号）

基金積立、保育士等処遇改善に係る補正増



概要

将来における財源不足及び公共施設等の整備に備えるため、基金積立事業として18億1753万円。国民健康保険事業特別会計繰出金の臨時的なものとして、特別会計に対する赤字補填分で2億4916万円。地域密着型施設等整備補助事業として、新型コロナウイルス対策で事業所が行う家族面会室の整備費用を280万円。子どものための教育・保育給付事業として、保育士等の処遇改善のため802万円。児童クラブ運営事業として放課後児童支援員等の処遇改善のため145万円

など、合計16億1377万円の増額をするものです。

※万円単位で掲載しています。

委員会での質疑

議員 国、県からの補助金は、メニューが示されるのか。それとも市で調査して補助金を要求するのか。

執行部 情報収集を行っている、事前に把握するよう努めている。併せて、国や県を通じて、どのような補助金があるのか通知が来るので、それで確認している。



新型コロナウイルス感染症

関連予算を追加



概要

本件の主な内容は、歳出予算として、地図情報公開システム導入事業4400万円の増額、観光施設管理運営事業1514万円の増額など、歳入予算として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億4915万円の増額などを示すものです。

令和4年度当初予算の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6437万円を追加し、総額を333億637万円とするものです。
※万円単位で掲載しています。

委員会での質疑

議員 観光施設管理運営事業について、JR二日市駅東口トイレをどのように改修するのか。

執行部 新型コロナウイルス感染症予防のため、床面の乾式化や便器の洋式化等を行い、また、新たに多目的トイレのオストメイト対応や、ベビシート等の設置を行う予定である。

議員 図書館電子書籍導入事業について、サービス開始時期は。

執行部 令和4年9月ごろから運用を開始したいと考えている。

新型コロナウイルス感染症対応事業

※1～6は新規事業

NO	事業名	事業概要	予算額
1	窓口感染症対策事業	窓口にキャッシュレス決済を導入	242万円
2	オンライン環境整備事業	災害対策本部や指定避難所等にてオンライン会議を行うための環境整備	330万円
3	図書館電子書籍導入事業	電子図書貸出システムの整備、音声読み上げに対応した電子書籍を約2,000冊購入	550万円
4	地図情報公開システム導入事業	ハザードマップや、ため池ハザードマップなどの地図情報をWEB上に公開	4,400万円
5	観光施設管理運営事業 (JR二日市駅東口トイレ改修)	床面の乾式化や便器の洋式化、手洗いの自動水栓化など	1,514万円
6	天山スクールバス感染症対策事業	換気設備を備えた車両に更新	1,080万円
7	感染症対策支援 (保育環境改善事業等)	保育所・学童保育等で使用する感染症対策用品を調達	1,740万円
8	スクール・サポート・スタッフ等配置事業等	小中学校における消毒作業などのサポートスタッフを任用	1,895万円
9	自宅療養者食料物資支援事業	食料品や日用品などを提供	342万円
10	地域活性化商品券補助事業	商工会商品券のプレミアム率を拡充	2,000万円
11	観光事業者緊急支援事業	観光客減少の影響を受けた観光関連事業者への支援	2,344万円

【財源内訳】

今回補正増額	うち、 国庫支出金	うち、 県支出金	うち、 一般財源(市)
1億6,437万円	1億5,612万円	825万円	0円

所管事務調査

コロナ禍での 消防団の 活動状況は

感染防止対策を実施したうえで活動を行っており、また10月に市内自動車学校の協力で団員の安全運転講習会を初めて実施した。工夫を凝らし万全の体制維持に尽くしている。

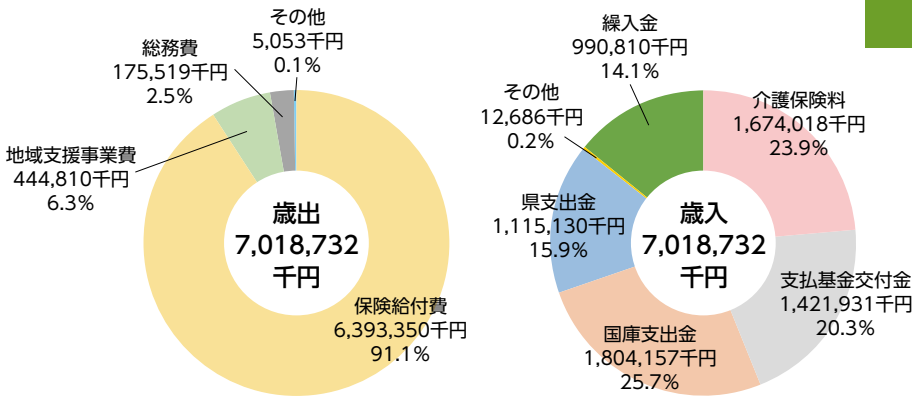


概要

歳入歳出合計は、70億1,873万2千円で、前年度より3億8,593万4千円増加しています。

歳入の主な内訳は、65歳以上の介護保険料と、40歳から64歳までの介護保険料（支払基金交付金）が約50%で、残りの約50%を国、県、市の公費によってまかなっています。

歳出の主な内訳は、保険給付費が約91%で、高齢者人口、介護認定者とともに年々増加傾向にあります。



【歳出】 保険給付費の推移 (単位：千円)

科目	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額 (見込)	令和4年度 当初予算額
居宅介護(介護予防)サービス費	2,834,266	2,914,394	2,987,081	3,183,369	3,211,143
施設介護サービス給付費	1,939,257	1,916,065	1,960,046	1,900,443	1,960,046
地域密着型(介護予防)サービス費	713,233	767,517	834,950	875,311	864,553
特定入所者介護(介護予防)サービス費	145,226	147,843	150,971	126,445	144,033
高額介護(介護予防)サービス費	140,803	152,950	178,601	166,441	178,863
高額医療合算介護(介護予防)サービス費	18,804	29,270	19,189	23,096	30,381
審査支払手数料	3,942	4,138	3,872	4,258	4,331
保険給付費合計	5,795,531	5,932,177	6,134,710	6,279,363	6,393,350
前年度比(増)	3.2%	2.4%	3.4%	2.4%	1.8%

筑紫野市小中学校ICT活用推進計画

概要

GIGAスクール構想の推進に基づき、整備されたタブレット端末が1人1台配付されており、情報通信技術の特性を生かした教育活動を計画的に実施するため策定しました。

ICTの活用

○学習場面

一斉学習や個別学習、協働学習の各場面を想定してICTを活用することで、子ども達の学習への興味関心を高め、分かりやすい授業や「主体的・対話的で深い学び」の実現等、個に応じた指導の充実を図ります。

○計画の目的

今後の社会を生き抜いていく子ども達に、学校教育において、ICTを活用することで「生きる力」をどのように育成していくかを示すものです。

○計画の位置付け

「筑紫野市教育振興基本計画」に掲げている施策のうち、確かな学力の育成や豊かな心の育成を図るための計画として位置づけられます。

○各年度の活用目標

令和3年度から令和5年度までの3年間の目標を定め、これを踏まえた各校における具体的な活用計画は、各校の年間指導計画及び各教科における指導計画において定めるものとします。

○諸課題への対応

情報端末の持ち帰りによる家庭学習を想定し、引き続き調査研究を進めます。ICT活用の更なる推進に向け

委員会での質疑

議員 ICT支援員の配置は。

執行部 令和4年度より、教育委員会にICT支援員を配置する。

議員 コロナ禍で失っている子どもたちがいる。オンライン授業など計画に基づく進捗状況の確認は。

執行部 各学校の状況を、教育委員会として把握していく。



て、ネットワーク環境の見直しやデジタル教材の活用等について、調査研究を進めます。

利用者増加により収入増と見込んでいる



概要

水道事業の業務活動に関する収入予定額は21億143万7千円、支出予定額は19億3782万6千円。収支は税込で、約1億6300万円の増額を見込んでいる。

下水道事業の業務活動に関する収入予定額は23億4209万6千円。支出予定額は21億1088万1千円、収支は税込で約2億3100万円の増額を見込んでいる。

委員会での質疑

議員

水道原水の配分、金額はどのようになっていくのか。

執行部

山神水道企業団、福岡地区水道企業団から受水を行っている。山神水道企業団からは、基本料金部分日量8352㎡、使用量分日量約9200㎡、1年分の合計約2億7900万円。福岡地区水道企業団は、年間基本水量588万3000㎡、使用量部分が、日量約1万4000㎡の1年分の受水を見込み、合計約7億1800万円。総合計受水費として約9億9700万円の見込みである。



上水道	給水人口	89,400人
	年間総給水量	822万5千㎡
下水道	排水人口	99,100人
	年間総排水量	898万1千㎡

天拝公園北側道路整備事業

概要

昨年の3月議会では、北側から南側に道路を通すことを報告したが、令和3年度、道路測量設計を実施し、道路計画が整った。現地踏査、測量、詳細設計を行いながら検討し、整備延長約175m、基本の道路幅員は7.5mの計画で進めていきたい。

令和4年度は、用地買収、建物等の補償、北側と南側の高低差もあるため地形の整形を行う造成工事を考えている。

委員会での質疑

議員

この道路の目的は。

執行部

公園への交通の利便性を高め、来訪者の増加



(.....) 狭あい部分があり安全確保のため新設道路を予定。



① 武蔵寺前道路



② 天拝山登山道入口

が見込めること。住宅地方面へ来訪者の車が迷って入ることを防止し、安全性を確保することにより、来訪者や住民に、よりよい環境を整えることである。

施政方針を問う

筑紫野市議会では、市長が施政方針（市政運営の基本的な方向性）を示す定例会で、代表質問を行っています。

3月定例会の初日に市長から施政方針が述べられ、定例会2日目に会派代表質問を行い、3会派の議員が市長の考えを質しました。

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、録画映像が見られます。



見本

代表質問



つくし野

横尾 秋洋 議員



本市を取り巻く 社会情勢について

議員

新型コロナウイルス

イルスが三年目に突入り、さまざまな変異株に転じ世界的に感染が急拡大しています。本市の状況は、昨年2月20日現在で感染者数260人であったが、今年2月11日現在で3943人と約15倍強となっている。罹患された皆様に対し、衷心よりお見舞い申し上げる次第であります。藤田市長就任以来三期目の最終年度となりました。今年、市政施行して50年の区切りの年となった。藤田市長のもと、老朽化した市庁舎の建替えが実現した。また、コミュニケーション

バス「つくし号」、御笠自治会バス運行開始、小中学校のトイレ改修工事にも取り組み、ソフト・ハード面に懸案事項が次々と解決され、現在に至っている。三期目の最終年度となる令和四年度の市政運営にどのように取り組んでいけるのか、その思いを。

市長

高尾川・鷺田

川の浸水対策や筑紫駅西口土地区画整理事業など本市の長年の懸案が解決に向かいつつあるものと認識しています。しかしながら、未だ終息の兆しが見えない感染症や各地で相次ぐ自然災害、景気の停滞、度重なる弾道ミサイルの発射など、国の内外を問わず、市民の

暮らしに少なからず影響を及ぼす課題がまだまだ山積していますが、我が市が将来にわたり成長し、発展するための布石を打つべく、先見性と洞察力に磨きをかけ時流を見極め、市民の目線に立った施策を展開していく所存でございます。

行財政改革

第六次総合計画

議員

「自然と街と

の共生都市、ひかり輝くふるさとつくしの」を将来都市像とし、5つの政策、28の施策、122の基本事業を示しているのが、市の最上位計画である第六次総合計画である。市長の政策方針と一体的に推進される「第六次総合計画」における行財政改革の評価をどのように考えているか。

市長

健全な財政運

営のもと、半数以上の施策で成果の向上が見られるとともに、5つ

の重点施策についても大きく前進しており、計画期間の半ばであることを踏まえると、概ね良好に推移しているものと評価しています。

ふるさと納税

議員

令和2年度は2億1000万円、前年比140%、件数にして1万9600件、前年比153%と過去3年をみても順調に伸び、ポータルサイトの改善や謝礼品を150品から250品に増やす等令和3年度も大いに期待している。令和3年度の実績見込みと令和4年度の目標は。

市長

今年度は1月

末現在で約2億5千万円の寄附金をいただいております。令和4年度は今年度を上回る寄附の受け入れを目指して取組を進めてまいりたいと考えております。



企業版ふるさと納税

議員 地域活性化に貢献した企業の税負担を軽くする「企業版ふるさと納税」の制度を使い企業から寄付を集めようという自治体が増えている。本市の今後の取り組みは。

市長

直ちに活用することは困難ではあります。本市が取り組む施策に合致する申出や提案があれば、積極的に対応してまいります。

デジタル化の成果・効果

議員 マイナンバーカードはコンビニでも住民票の写しや各種証明書を取得できるなど、便利になっている。本市においても、「デジタル政策担当」を設けるなどと示されているが、民間人材の任用などの庁内における業務の効率化や市民サービス向上はどのような成果や効果を考えているのか。

市長

市民の皆様がこれまでよりも容易に行政手続きを行うことができ、ニーズに応じたサービスを行政が効率的に提供するための環境整備ができるよう、有識者の知見も活用しながら、実現に向け幅広く検討を進めてまいります。

デジタル化推進

議員 デジタル化推進の基本計画や指針の策定など必要ではないかと考えるが。

市長

国の自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画において自治体が推進すべき重点取組事項が定められており、この計画に即して取組を進めてまいりたいと考えております。

産業・雇用をつくる

新型コロナウイルス感染症

議員 事業継続や需要奮起につなげる支援

策、活性化策はどのような形で継続されるのか。

市長

今後も感染症の推移や国・県などの動向を注視し、商工会などと連携を図りながら、支援に取り組んでまいります。

企業誘致の展望

議員 着々と企業が進出し、産業の振興と雇用の創出に期待が寄せられていますが、今後の企業誘致の展望は。

市長

企業の移転相談などもあり、引き続き本市の特性を活かした積極的な受け皿づくりを行うことで、企業誘致が図られるものと考えています。

有害鳥獣駆除対策

議員 今後の課題として他市との連携による広域的な被害防止対策、捕獲方法の検討、情報交換による広域連合が必要になってくると思われるが、見解は。

市長

鳥獣被害防止対策協議会と連携し、

さらなる推進を図ってまいります。

生活をまもる

地下河川築造工事

議員 地下河川築造工事が完了し、豪雨時に効果が出ている。近隣住民の皆さんは安堵されている事と思つ。今後、災害に対する防災・減災の課題と対策については。



高尾川地下河川流出施設

市長

近年の気象状況を踏まえたハザードマップを作成するとともに、災害時には警戒本部、対策本部体制をとり、地域コミュニティと連携を図り迅速に対応する体制を構築しております。引き続き10万5千人余の市民の

安全安心を確保するため、職員一丸となって取り組んでまいります。

二酸化炭素排出ゼロ

議員 2050年までのCO2排出実質ゼロに取組むことを公表する自治体を「ゼロカーボンシティ」と名付けている。本市の考えは。

市長

第三次環境基本計画に基づき取り組みを進めておりますので、表明については、その進捗状況等を見ながら判断してまいります。

外国資本の森林買収

議員 山神ダム周辺の森林買収が行われぬいか。水源地確保の観点から防止せねばならないと考えるが。

市長

水道水源保護条例や緑地保全区域内土地購入要綱などを活用し、森林や水源の保全に努めてまいります。

感染症の備え

議員 福岡県は基本条例を策定し「ワンヘルスの推進」に取組んでいる。地震や水害に備えるように、感染症も自然災害と捉え、ソフト面ハード面でも備えや対応が必要ではないか。

市長 感染予防の啓発を行うとともに、マスクや消毒液等を備蓄しております。

議員 相談件数も年々増加傾向で、内容は多岐にわたっており、生活基盤に不安を抱える方が増えている今、総合的な窓口設置など、ソフト面のサポート体制への考えは。

総合相談窓口の開設

市長 相談内容が多岐にわたり専門的な知識を要することから、個別相談窓口で対応していく必要があると考えております。引き続き市民の皆様の相談に真摯に対応するとともに、各相談窓口の連携に努めてまいります。

認知症支援策は
議員 現在の課題と
具体的対策はどのよう
になっているのか。

市長 認知症との共
生に向けたまちづくり
を課題と捉え、地域の
理解を深めると共に、
見守活動の充実に努め
てまいります。

3回目ワクチン接種
議員 モデルナ社製
ワクチン希望者が少数
になっていることが全
国的にも問題になって
いるが、この振り分け
について、当市ではど
の様な対応を考えてい
るか。



市長 接種事故防止
のため、一会場につき
一種類のワクチンとし
ており、市民の皆様が
選択できるようにして

おります。引き続き、
希望するワクチンが早
期に接種できるよう取
り組んでまいります。

障がい者福祉長期計画
議員 コロナ禍の長
期化に伴い、進行管理
に影響があると考える
が、これまでの課題を
踏まえ、今後の対応は。

市長 外部委員会を
書面開催としておりま
すが、各委員からのご
意見は所管課へフィー
ドバックしております。
今後、オンラインの活
用や イベントの在り
方等について検討を進
めてまいります。

共助社会 づくり

市制施行50周年
議員 市民にとって
どのような機会となり、
地域の礎となる事業は
本市の未来に向けてど
のような事業と考えて
いるのか。

市長 先人、先達が
築いた歴史や文化、ま
ちづくりの振り返りを
契機として、今後のま
ちづくりのあり方を市
民の皆様とともに考え、
実践に繋げてまいりた
いと考えています。

地域の人材発掘
議員 担い手不足が
顕在化している状況下
において、活力ある組
織、人材発掘は、どの
ように考えているのか。

市長 住民の皆様
に地域の活動に参加い
たき、地域への興味関
心を深めていただきな
がら新たな人材の発掘
に繋げていくことが重
要と考えております。
今後、地域の皆様と
協力しながら、地域活
動への支援、情報発信
に努めてまいります。

移動市長室の成果
議員 移動市長室で
得られたものや、政策
への反映など成果や実
績は。また、市政への
提案やメール等のご意
見はどのように活かし
ているのか。

市長 特色ある活動
や要望、課題等は、全
て共助社会を進める上
で大いに参考となるも
のでございます。
また、様々な形でいた
だくご意見も、時機を
捉えて政策に反映して
います。今後も、広く
市民の皆様のご意見を
市政に生かしてまいり
ます。

未来をつくる

待機児童対策は
議員 保育士の絶対
数が足りないのが現状
であり、この様な問題
に対しどの様な対策を
考えているのか。

市長 小規模保育事
業所を整備し、3歳未
満の児童の受け皿の拡
充を行うとともに、家
賃補助制度の継続や国
の制度に基づいた保育
士などの処遇改善に取
り組み、保育人材の確
保に努めてまいります。

学級閉鎖等などの対策
議員 閉鎖による、
給食の廃棄問題・学習
機会の減少問題につい
ての対策は。



市長 学級閉鎖等
による緊急な給食中止は、
学校、納入業者と連携
し、納入数の変更や食
材の再活用など、でき
る限り廃棄を減らす努
力を行っております。学
習機会の減少問題につ
いては、文科省より、
時間割編成の工夫など
が提示されていますの
で、重点項目を中心に
学習するなど、学習効
率を上げて学習内容の
習熟を図るための工夫
により、今後も適切に
対応してまいります。

通信環境の改善は
議員 各校のWi-
fiが繋がりにくいと
のことであるが、通信
環境改善のための現在
及び今後の対策につい
ては。

市長 国の基準で設
置しており、国におい
て通信環境を改善す
るために、点検、把握す
る方向で検討を始めて
おりますので、現況調
査を進め対策を検討し
てまいります。

青少年の健全育成
議員 児童虐待・S
NSによる福祉犯罪等
が全国的に増加してい
る。本市における対応
策は、どの様に検討さ
れているのか。

市長 福祉犯罪被害
を回避する能力等を身
につけるための教育、
啓発を警察や関係機関
と連携して取り組んで
まいります。

歴史・文化の継承

議員 阿志岐山城保存活用計画や保存整備委員会設置条例を策定すべきでは。

市長 策定に向け福岡県及び文化庁などとの協議を重ね、準備を進めているところでございます。

スポーツ・レクリエーション施設等

議員 市民ニーズへの対応が難しくなり、環境整備をどう考えるのか。

市長 設備や備品の計画的な整備により、既存施設の有効性を高め、多様化する利用者のニーズに応じた施設の充実に努めてまいります。

地球温暖化対策

議員 市民が何をどう行動する必要があるのかを、示す必要があるのではないか。

市長 太陽光発電等の設置、ごみの削減等の行動を市民に求めておりますので、市として、補助金の交付や啓発等により推進してまいります。

産業廃棄物処理施設

議員 山家地区に建設予定の産業廃棄物処理施設は、プラント業者が昨年2月に変更になり新たな業者に説明を求めているが未だに回答がないと報告を受けているが、市の見解は。

市長 県との協議を進めながら、法令に基づき対応してまいります。

土地区画整理の将来像

議員 筑紫駅西口土地区画整理事業は、工事完了目前となっているが、この事業の成果と期待するこのまちの将来像は。

市長 筑紫原田線をはじめとする道路や駅前広場、公園等の整備によって、駅への結節

強化、利便性や安全性の向上、快適で憩いのある居住空間の確保などが成果として現れてきており、地域コミュニティが活気と賑わいにあふれ、より一層醸成された街への発展を期待しています。



筑紫駅西口土地区画整理事業

JR二日市駅西側・県道整備

議員 西側乗降口開設により地元住民の皆さんの利便性をはじめ、住民の期待度は前にもまして膨らむばかり。

県道筑紫野インター線・山口原田線は、県事業により着々と進んでいる。これらの整備後は交通の利便性向上が見込まれるが、その先に何を掲げているのか。

市長 JR二日市駅西側乗降口開設により、交通渋滞の緩和、観光資源を活用した賑わいの創出、周辺地域の土地利用の高度化によるまちの活性化等に繋がるとの期待を寄せております。

また、県道筑紫野インター線及び県道山口原田線の開通につきましては、地域間を結ぶ道路網が強化されインターチェンジへのアクセスが向上することで、本市がもつ広域交通網としてのポテンシャルが充実し更なる優良企業の誘致に寄与するものと考えております。

地域公共交通

議員 御笠自治会バスの拡充とは具体的に、どのような事を考えられているのか。

市長 地域コミュニティのご意見を踏まえながら、停留所の増設や運行ルートの改善などの見直しに向けた検討を進めております。

議員 将来運転者不足を考えるとAIを活用した自動運転の導入が必須と考えますが、今後の方向性は。

市長 国や交通事業者等による実証段階であり、安全面等の課題があるものと認識しております。



御笠自治会バス

市長 新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、増加する社会保障費への対応や待機児童対策、行政のデジタル化など、本市を取り巻く社会情勢、財政状況を踏まえながら十分に実施できる予算を編成しております。

財政状況

議員 多くの自治体が、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受け、財政状況が悪化していると度々報じられており、市民の皆様も不安に思われているのではなからうかと思われる。そこで、本市の財政状況は、将来にわたり健全な状態を保つことができるものとなっているのか。

市長 基金や地方債に依存しない予算編成を行っており、健全な財政状況を保っています。

予算編成

令和4年度予算編成

議員 党派としても大いに成果創出がなされるものと期待しているが、市長が掲げている施策を十分に実施することができているのか。



市民会議
上村 和男 議員



行政に新しい感覚を

自主財源の確保

議員 自主財源確保の重要性が示されているが、本市独自の具体的な施策は。

市長 自主財源の確保は安定した財政運営のために重要な取組と考える。引き続き、市税の収納対策や市有財産の有効活用など自主財源の確保に努める。

デジタル社会へ

議員 真のデジタル化を推進するため、デジタル弱者に対する配慮を常に念頭に置いた方針でなければならぬと考えるが。

市長 国が示した「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」という目指すべきデジタル社会のビジョンを念頭に置きながら全庁的に推進していきたい。

子どもファーストへ

議員 子どもと子育てを支える体制として「子ども部」の設置が考えられないか。子どもと子育て世代への支援の強化をすることで、人口増も期待できる。

市長 令和3年度から保育児童課を新設し子育て支援の充実を図っている。引き続き現体制で取り組んでいき

暮らしの基本…仕事のあふる街へ

森林資源を活かす

議員 森林資源の新たな活用としてJークレジットを導入することや、森林環境譲与税の活用策の検討、自伐林業を導入すべきではないか。

市長 現在、森林環境譲与税を活用し、森林資源等の調査を行っており、森林事業者とも連携を図りながら、新たな林業や雇用創出等につなげていきたい。

地場企業を活かして

議員 再生可能エネルギーの地産地消と省エネ住宅の普及を推進してはどうか。

市長 地場企業の育成による地域活性化は、様々な手法があると認識している。エコエネルギー導入促進事業や地域活性化商品券事業など地域の実情に応じ

た取組を推進していきたい。

農産物の自給自足へ

議員 農福連携の取組が農業における担い手不足、働き手の確保につながる等、相乗効果が期待されている。学校給食を受け皿として販路の確保をしながら、地域の産物の活用で農業振興が進むと考えるが、市長の考えを伺いたい。

市長 農産物の供給体制は、関係機関等と連携し、地産地消を拡大するなど、農業振興に努めたい。



地産地消産物産地

J-T跡地を市民のために

議員 野球場は利用できるように残してほしい。若者のためのスケートボードリンクを設けてほしい等々：の声がある。市民のための跡地活用について市としての方針を伺いたい。

市長 日本たばこ産業九州工場閉鎖後は、現時点でも日本たばこ産業の方針が未定であり、今後もその動向を注視していく。

日本遺産で観光の活性化を

議員 市内にある歴史と文化遺産、観光、産業、企業資源、交通に関する情報などを示し、観光の活性化を考へるべきではないか。

市長 日本遺産の保存活用における観光振興、地場産業の育成は、福岡県が中心となって、関係自治体とも連携し進めているので、その動向を注視しながら、

本市の実情に合った取組を検討していきたい。

このまちで、暮らし続ける

いつも人権意識を

議員 部落差別解消の推進に関する条例を令和2年3月全会一致で可決した。今日的差別の克服を目指すべき。市条例を踏まえどのような具体策を講じるのか。男女平等、性的少数者の人権尊重について、考えを伺いたい。

市長 「市人権都市宣言」及び「部落差別の解消の推進に関する条例」の理念に基づき、人権意識涵養（かんよう）のための教育・啓発に引き続き取り組むとともに、関係機関と連携を図りながら、相談体制の充実や実態把握に努めていきたい。





セーフティネット
をがっちり

議員 新型コロナウイルス感染症は貧困や格差を深刻化させ、特に母子家庭においては、さらに厳しい困窮状態にある。子どもの貧困解消には、継続性のある、親の就労や子どもの教育・就学の援助が必要だと思われる。考えを伺いたい。

市長 子どもの貧困対策は喫緊の課題と認識しており、就学・就労に向けた各種の給付金や貸付金、ハローワークとの連携による就労支援など、関係部署が連携を図りながら、既存の制度を最大限に活用し、自立に向けた取り組みを進めていく。

暮らしはコミュニティで

保健師配置で
健康と介護予防

議員 各コミュニティでの地域包括ケアシステムの構築が急がれている。健康推進や疾病・介護予防で大きな役割を果たしている保健師の配置・増員について見解を伺いたい。

市長 コミュニティ単位への保健師の配置は、現段階では考えていないが、今年度保健師を1名増員し、さらなる保健事業の推進に努めている。

住んでいる人が
考える防災計画

議員 市の防災計画に連動する地域防災計画、避難所ごとの運営マニュアルの策定は地域の皆さんとどのように進めていくつもりか。

市長 地域における防災計画や感染症に対応した避難所運営は、



引き続き地域コミュニティなどと連携を図りながら取り組んでいく。

互いの助け合いで

議員 コミュニティの最大の課題は地域の助け合いの仕組みと考えている。市としてどのように助け合いの仕組みづくりを働きかけ、支援していくのか。

市長 市としても助け合いの仕組みづくりを進めていくために、パートナーシップ協定に基づき人的支援・財政支援などに努めていく。

明日のために

子ども達と共に

議員 待機児童解消は人材確保が最重要課題。市長の見解を伺いたい。

市長 待機児童解消、子育て支援の取組は、人材確保のための家賃補助制度を継続するほか、国の制度に基づいた保育士などの処遇改善に取り組んでいく。

議員 市内小中学校に生徒数のタブレットが配備をされた。無線LANの整備状況及び課題はどのようなものか。

市長 無線LANは、国の基準で設置しており、国において通信環境を点検、把握する方向で検討を始めているので、現況調査を進めていく。

議員 2050年カーボンニュートラルに向けての方針とプラス

チックの資源化について考えを伺いたい。

市長 再生可能エネルギーを促進するとともに、省エネやごみ減量といった緩和策と身近な適応の取組に関する啓発を進めていく。プラスチックの削減は、国等の情報収集に努めていく。

駅から始まる
暮らしやすさ

議員 JR二日市駅西側乗降口が完成すれば、近接する市有地を活用し、バス等の運行ルートの見直し等により、筑紫野市の魅力発信が必要だと考えるが、見解を伺いたい。

市長 JR二日市駅西側乗降口整備等に伴う交通体系は、駅との結節機能を活かすための方策を引き続き検討していきたい。市有地は市として最適な活用方法を時期も含めて検討していきたい。

明日につながる
まちづくり

市民の声に
耳を傾け

議員 市民の暮らしと地場産業、地場事業所は大変厳しい状況にある。こうした市民に勇気と希望をもたらすような、市政運営の責任者としての決意と展望をお示しいただきたい。

市長 令和4年度においても、先見性と洞察力をもって時流を見極めつつ、市民の声に耳を傾けながら各施策を推進するとともに、50周年を契機として、市民と地域、行政が一体となって、次の50周年につながるまちづくりを進めていきたい。





公明党 筑紫野市議団
山本 加奈子
議員



旧庁舎・ジャスコ跡地今後の用途は

議員 協働のまちづくりを進めていく地域コミュニティ等の連携のもと検討されるのか。

市長 土地利用や活用方法については、市において基本的な方針を検討したいと考えている。

ふるさと納税更なる推進に向けて

議員 協力事業者の募集はどのように行われているのか。

市長 商工会やJAからの斡旋、事業者への個別訪問、相談会・説明会の開催等の取組を通して募集を行っている。

デジタル政策担当設置

市長 感染症の推移などを踏まえ検討していく。

議員 2月に実施されたが、福岡県まん延防止等重点措置期間が延長され使う機会があまりなく残念だったとの声がある。50周年事業の一環として第二弾が実施出来ないか。

キャッシュレス決済普及促進事業

市長 災害発生時の情報入手手段の充実に加え、コロナ禍のもと各種行政手続において採用されつつあるオンライン申請の促進に寄与すると考えている。

議員 避難所・市役所のWi-Fi整備もされる事でどのように市民サービスの向上が図られるのか。

日本遺産を活用した文化観光の推進

議員 文化や歴史、自然を感じながら筑紫野市内を旅する動画を英語字幕付きで作成し、ポストコロナで実際にお越し頂けるようにSNS等で発信しては。

市長 史跡などの紹介については、適宜、情報発信をしているが、昨年度に、本市の名所・旧跡等の多くを含む日本遺産について、福岡県が多言語対応の動画を製作しているのが効果的に活用できるようなSNS等の情報発信について検討する。

地域防災計画

議員 国は昨年、防災基本計画を修正し、地方防災会議の女性割合の向上、避難所における性暴力やDVの発生防止、男女共同参画担当の役割の位置づけを盛り込んだ。修正は反映されているか。

市長 女性や子育て家庭への配慮は盛り込んであるが、男女共同

参画担当の役割等は今後の改訂に併せて検討していきたい。

介護防・健康づくりの推進

議員 県は福岡健康づくり県民運動として市町村が開催するケアランポリン教室事業を補助率10/10で予算化。対象は、介護認定を受けていない高齢者

市長 新型コロナウイルス感染症予防や、高齢者の安全を考慮した上で、引き続き国や県の助成事業を活用し推進していく。

二日市コミュニティ小学校区毎の運営を

議員 二日市コミュニティは21行政区、3小学校区で構成。それぞれの人口規模をはじめ地域特性や環境の違いから個別の地域課題の解決など、運営に多

くの課題を抱えている。今後の見通しは。

現在、校区毎

やコミュニティ全体の活動を地域の特性に応じ展開しており、今後の見通しについては地域の実情を踏まえながら慎重に検討していきたい。

産後ケア事業の実施を

議員 産前産後の身体的、精神的に不安定な時期に家族等の助けを十分に得られず、うつ状態の中で育児を行い虐待の要因になる事が指摘され、国は令和6年度迄に全国展開を図るとしている。早期実施が将来続く負の連鎖を断ち切る事になるのでは。

市長 妊産婦の皆様や支援に携わる医療機関等の声を頂きながら現状の把握に努めていく。

文科省は主体性を培う機会とし、令和3年、校則の見直し等に関する取組事例を

校則見直しや制服検討委員会へ子ども参画は

通達。本市の子ども条例第8条1項「参加する権利」もあるが。

市長 生徒を代表する生徒会などの意見を聴き進めている。

不登校児童生徒の学びの保障を

議員 教育機会確保法は不登校の子どもの学校以外での多様な学びの場を提供する事を目的とした法律。ICTを活用し自宅や保健室でオンライン授業を希望する子もいるが。

市長 不登校児童生徒の一人一人の状況に応じ、学校内の適応指導教室、つくし学級、ICTを活用した学習支援など多様な教育機会の確保に努めている。

JR二日市駅西口乗降口開設交通体系の検討

議員 地域コミュニティ等と連携のもと進めて頂けるのか。

市長 地域コミュニティのご意見を伺いながら検討を進めていきたい。

1月臨時会 審議結果 (1月18日)

議案の内容は、市のホームページをご覧ください。



補正予算・・・ 1件 (原案可決)

3月定例会 審議結果 (2月24日～3月24日)

条例・・・ 8件 (原案可決)

予算・・・ 13件 (原案可決)

補正予算・・・ 11件 (原案可決)

人事案件・・・ 22件 (同意)

発議・・・ 1件 (原案可決)

その他・・・ 1件 (同意)

・ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議について

・筑紫野市農業委員会委員の認定農業者過半数要件の例外適用について

萩尾 小田 中嶋 宮崎 畑添 森田 井上
土郎 田スエ子 清 武 和敏 陽子 章氏

筑紫野市二日市財産区
管理委員

段上 信章氏

筑紫野市監査委員

高野 和明氏

南里レイ子氏

人権擁護委員

人事案件

天本 久原 田川 石橋 砥綿 神崎 高山 八尋 藤木 井上 中山 萩尾
京子 暢 好明 利晴 浩行 光成 スミ子 雄二 正文 和俊 榮二 博道氏

筑紫野市農業委員会
委員

令和4年6月定例会

日	月	火	水	木	金	土
6/5	6	7	8 本会議初日	9	10 本会議	11
12	13 常任委員会	14 常任委員会	15 常任委員会	16 常任委員会	17	18
19	20	21 一般質問	22 一般質問	23	24 本会議最終日	25
26	27	28	29	30	7/1	2

※変更する場合があります。

- ・本会議は原則として午前10時に開かれます。
- ・6月定例会の請願・陳情の受付は6月1日(水曜日)正午までです。

市議会関係日程のお知らせ

一般質問

筑紫野市政の ここが知りたい!!



きやま
旧九州鉄道城山三連橋梁
(詳細はウラ表紙に掲載しています。)

【写真は筑紫野市歴史博物館所蔵】

3月定例会の一般質問では、市政について6人の議員が14題目にわたり質問しました。質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

質問題目一覧

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、録画映像が見られます。

■坂口 勝彦 議員

- ①健康長寿に向けた介護予防・フレイル予防の取り組みについて

■西村 和子 議員

- ①子どもの健やかな成長と子育て支援について

■八尋 一男 議員

- ①防犯灯のLED化推進について
- ②防犯カメラ設置推進について

■前田 倫宏 議員

- ①コロナ後を見据えた観光振興について
- ②高齢者の運転免許証自主返納に関する支援について

■段下 季一郎 議員

- ①若者・子どもの貧困対策について
- ②交通事故防止の為に道路施設について
- ③公共施設の脱炭素化について

■田中 允 議員

- ①小中学校のタブレットを活用した授業の現状について
- ②コロナによる小中学校の学級閉鎖等について
- ③筑紫東小学校の選択制通学について
- ④保育所の待機児童について
- ⑤市制50周年記念行事の実施について

会派

つくし野 → つくし野
市民会議 → 市民会議

写真下の()は
所属会派

公明党 → 公明党筑紫野市議団
(-) → 会派に所属しない議員

「みんなチャレ」の活用を

「ふくおか健康ポイントアプリ」の普及に努める



坂口 勝彦
(公明党)

議員 フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階を指し「身体的」「精神・心理的」「社会的」と大きく3つの種類に分かれる。これらのフレイルが連鎖して老いは急速に進む。しかしフレイルには「可逆性」という特性があり、予防に取り組むことで進行を緩やかにし、健康状態に戻すことができる。本市も様々な健康づくりに取り組んでおり、健康づくりポイント事業では、596人の応募。322人の方が目標を達成。また、自粛されていた交流の場、活動の場が段階的に再会されている。しかし

外出自粛が長引くことで社会的孤立に陥りやすい高齢者も増えていることが予想される。コロナ禍の介護予防・フレイル予防対策の具体的な取り組みと今後の課題は。

健康福祉部長 非対面による健康維持のための運動の推進を課題と捉え、個人で出来る運動の推進を市公式ユーチューブの配信等に行っている。

議員 非対面による新たな介護予防を支援するため習慣化アプリ「みんなチャレ」の活用を検討しては。

健康福祉部長 同様の機能がある「ふくおか健康ポイントアプリ」を活用しており、その普及に努める。

議員 乳児家庭全戸訪問を実施する職員は、保健師、助産師8〜9人中6、7人が日々雇用である。保護者から、初めての子どもで色々不安があり、訪問をしてくれた職員を担当者に制にしてほしいという要望がある。担当としてもらえば、相談の電話が掛けやすい、寄り添ってもらっていると感じて安心できる、という意見である。

乳児家庭全戸訪問は、保護者との信頼関係の構築が必要ではないか。

健康福祉部長 支援における信頼関係の構築は非常に重要と捉えている。電話による状況確認から訪問までを同

じ担当者が取り扱うこととしており、その後も正規職員と情報を共有しながら専門的な経験のある職員が担当制により引継ぎ、切れ目のない支援を心掛けている。



議員 乳児家庭全戸訪問で保護者に渡す子育て資料はデジタル化しスマートフォン等で検索できるようにすべきではないか。

健康福祉部長 基本的にはホームページ上にも掲載し、スマートフォンからの閲覧も可能。今後は、情報端末からの閲覧が可能であることについて、丁寧に周知していく。



西村 和子
(市民会議)

子どもの健やかな成長と子育て支援は

切れ目のない支援を心掛けている



会議録の検索はこちらから

(3月定例会の一般質問は、5月下旬以降に検索できます)



インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。筑紫野市議会ホームページをぜひご活用ください。

クリック!

筑紫野市議会

検索





八尋 一男
(つくし野)

議員 本市には行政区等が維持管理する防犯灯が8698灯ある。新設又は取替える際はLED型を推進。蛍光灯はランプ交換の行政区負担もある。国は温室効果ガスの排出目標を2030年には2013年度比26%から46%に引き上げ2050年には脱炭素社会を宣言している。

一気にLED防犯灯に
替え電灯費削減を
地域の実状・費用対効果を踏まえ
検討する

CO2・電灯費等削減 できるがその取組をしてはどうか。地球温暖化防止策の一助になると考えるが市の考えは。

企画政策部長 現在は自治会等が壊れた防犯灯をLED化する場合などに補助制度を設けて推進しているが、一気にする場合には自治会等・市の負担も生じるので、地域の実状や費用対効果も踏まえ対応を検討したい。地球温暖化対策の一助になると考えている。

防犯カメラ設置推進

議員 市が管理する防犯カメラは43台で、そのほとんどが市街地にある。御笠では一昨年12月多数の人が捜索するも発見できず徘徊者

が逝去される痛ましい事故が発生した。初動捜査の遅れが原因だったと思う。行く先方向が分かる事が重要。また子ども達の登下校中の声掛け事案、不審者出没が多く発生。安全確保ために防犯カメラ設置に向けた補助金制度の取組に向け、制度設計を。本市の見解を伺いたい。

企画政策部長 犯罪抑止策を目的に防犯カメラ設置を進めている。自治会等が設置する場合は設置場所や管理方法、費用負担など整理すべき課題がある。現在、筑紫野・太宰府防犯協会の補助制度を紹介しつつ、本市では制度の必要性を含めて課題整理を進めていきたい。

議員 昨今、高齢者の自動車運転による死亡事故が相次ぎ、大きな社会問題である。運転免許証の返納を促進するには、交通弱者に対し、複合的な支援が必要である。県内の自治体は、バスの運賃割引や交通系ICカード乗車券を交付するなど様々な支援に取り組んでいる。本市も、高齢者の運転免許証返納を促進する支援策が必要だと考えるが、見解は。



コミュニケーションバスつくし号と御笠自治会バス」の乗車料金の支払方法は現金のみである。近隣の太宰府市、大野城市等は、交通系ICカードを利用することが可能である。本市も、利便性の向上を図るため、交通系IC

前田 倫宏
(-)

カードやQRコード決済によるキャッシュレス決済を導入するべきだと考えるが、見解は。



高齢者が運転免許証を返納しても日常生活に困らないよう公共交通の利便性向上を図ることが重要である。バス路線見直しや自由乗降区の設定に加え、新たな移動手段の検討が必要と考えるが、見解は。

企画政策部長 返納促進は、バス乗車券の配布等の支援策の実施に向け、関係機関と協議を進めている。キャッシュレス決済の導入は、QRコード決済を令和4年度中に導入できるよう順次取組を進めている。公共交通の検討は、御笠コミュニケーション

**高齢者の免許証返納！
支援策は？**

関係機関と協議を進めている

と連携し御笠自治会バスの運行ルートの見直しや停留所の増設等の取組を進めている。今後も、各地域コミュニティのご意見を伺い、交通手段の充実のための検討を進めていきたい。

コロナ後を見据えた観光振興は

議員 二日市温泉をどのように観光資源として活用していくのか。

環境経済部長 新たに二日市温泉などの案内表示や「ちくしのさんぽ」などの観光パンフレットの作成を行うとともに、観光協会や関連団体と連携し、二日市温泉を含めたイベント事業等により観光振興を図っていききたい。





段下 季一郎 (市民会議)

立体式横断歩道を 導入すべきでは 地域の実情に応じ 交通安全の確保に努めたい



議員 近年の傾向として、令和2年の交通事故死者は、歩行中が35.3%、交通事故重傷者についても、歩行中が25.2%。特に、重傷者において歩行中が近年割合増。歩行中交通事故死者数、重傷者数共に、横断中の重傷者は約7割。2021年の信号機のない横断歩道における車の一時停止率の調査では、福岡県は35.3%。

企画政策部長 立体式横断歩道などの横断歩道の安全対策は、歩行者の利用状況や周辺の道路状況など、それぞれ

この地域の実情に応じ、横断歩道の管理者である福岡県警や道路管理者と連携、交通安全の確保に努めていきたい。

公共施設の脱炭素化について

議員 公共施設等総合管理計画にあるように、「約5割の施設が建設後30年以上経過、大規模な修繕や建替えなどの老朽化対策が必要、更新費用の試算結果より、今後40年間、財源が約926.2億円、年平均23.2億円不足が想定」。公共施設の建替え・改修は、費用の面からも脱炭素化は避けられない。

省エネで使うエネルギーを減らし、創エネで使う分のエネルギーをつくることで、エネ

環境経済部長 市環境にやさしい行動計画パトVに基づき、施設整備を行う場合、省エネ施設に改善しながら二酸化炭素等の削減に向けた取り組みを進めている。今後も、国の動向を見ながら検討していきたい。

環境経済部長 市環境にやさしい行動計画パトVに基づき、施設整備を行う場合、省エネ施設に改善しながら二酸化炭素等の削減に向けた取り組みを進めている。今後も、国の動向を見ながら検討していきたい。

議員 小中学校の休校や学級閉鎖による授業の遅れへの対策は。

教育部長 学習効率を上げて学習内容の習熟を図るための工夫により適切に対応し、必要に応じて補習授業も検討していく。

待機児童の見込みは

議員 令和4年度の見込み数と、認可保育所へ入所できなかった場合の支援は。更なる保育の受け皿の整備が必要と考えるが。

健康福祉部長 現在も入所申込の受付や辞退などの動きがあり調整中で、6月頃をめどに公表する。入所保留の場合には企業主導型保育事業等を案内している。今後、3歳児未満の受皿の拡充のため小規模保育事業所の整備など対策を進めるとともに検討を行っていく。

タブレットを使用した授業について

議員 タブレットを使用した授業の手順は。活用推進責任者の配置と、予定されているICT支援員の役割は。また、タブレット授業になじめない子どもたちへの対応は。現状の課題と対策は。

教育部長

学年や能力に応じた指導方法で授業をしている。各学校でICT推進教員を選任している。ICT支援員は学校からの依頼に即時に対応しながら推進する役割を担い、子ども達の個別の状況に応じて適切に対応する。教員の指導力の向上が重要であり、学校と連携し研修等の充実を努めていく。

事業を実施すべき。市民のアイデアや思いを取入れた企画や予定は。

企画政策部長 節目に相応しい事業となるよう対応していく。市民主体の企画は各コミュニティで地域の特性を生かした様々なイベントに取り組みされている。

市長

市制施行50周年を祝う様々な記念事業をはじめとした諸施策を充実するものとして、職員と一丸となつて取り組んでいきたい。地場経済の活性化や小中学校における感染症対策、デジタル技術を活用した三密の回避、非接触の推進など、感染症の影響を受けた市民の暮らしと地場企業の営みを守り、支える施策を推進していく。

市制50周年記念行事

議員 節目に相応しい

休校や学級閉鎖への対策は

必要に応じて補習授業も検討



「ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議」を可決

3月14日は休会日でしたが、特に本会議を開催し、「ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議」を全員一致で可決しました。

発議第1号

ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議

世界中が新型コロナウイルス感染症への対応に追われている最中、ロシア軍は2月24日早朝(現地時間)、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵攻を開始した。さらにその後、民間人を含め多数の犠牲者を出し続けている。これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国際秩序を脅かす侵略であり、断じて容認できない暴挙である。

よって、本市議会は、ロシア軍による攻撃とウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月14日

筑紫野市議会

ウクライナ国旗は、上半分が青、下半分が黄色。
青は青空を、黄色は麦を表しているそうです。青空のもと豊かに実る麦畑・・・
ヨーロッパの穀倉地帯と呼ばれるウクライナに、一日も早く平和な時が
戻ってくることを願っています。



筑紫野市議会では、議員全員から寄付を募り、日本赤十字社を通してウクライナに届けて頂くことになりました。

第12回

筑紫野市議会

議会報告会

プログラム

- ① 予算審査・各常任委員会報告
& 質疑応答
議会だより(5月1日号)をもとに報告します。
- ② 意見交換
みなさんのご意見をお聞かせください。

【日 時】令和4年5月28日(土) 14時～15時30分

【参加方法】・会場…二日市コミュニティセンター
山家コミュニティセンター

・オンライン(Zoom)

筑紫野市にお住まいの方で事前に申し込まれた方であれば
どなたでも参加いただけます。



今回はオンライン(Zoom)・
会場にお越しいただいても、
ご参加できます。
皆様の参加をお待ちして
おります。



申込方法・期限

申込方法

- ・Web申込 (QRコード)
- ・メール
- ・郵送、FAX、事務局に持参
申込書に所定の事項を記入してください。



申込期限 5月20日(金)まで

お問い合わせ

筑紫野市議会事務局

〒818-8686 筑紫野市石崎一丁目1番1号

☎: 092-923-1111(代表) FAX: 092-923-9611

✉ Eメール: gikai@city.chikushino.fukuoka.jp

新型コロナウイルスの感染状況により、開催を中止する場合があります。

筑紫野市議会「議会報告会」申込書

住所	〒 筑紫野市		
参加者	ふりがな		
	氏名		
連絡先	電話		
	Eメール		
参加方法	オンライン・二日市コミセン・山家コミセン		
質問したいこと			

※ご提出頂いた個人情報につきましては、議会報告会に関する業務に限り、利用させていただきます。

※申込受付後、オンライン(Zoom)で参加される方にはミーティングID、パスワード、
注意事項をメール等にてお知らせします。

旧九州鉄道城山三連橋梁（国登録有形文化財）…18ページ

九州で最初に鉄道営業を始めた九州鉄道株式会社の最初の着工区間（博多―久留米間）に建設された九州で最も古い時期の鉄道橋梁です。二日市駅と原田駅の2駅も、このときに開業しました。

煉瓦造り3連アーチ橋で、延長24.5メートル、幅4.7メートル、中央部のアーチ下に久良々川が流れ、両脇のアーチ下は道路となっています。イギリス積み（層ごとに煉瓦の小口面と長手面とが交互に見える積み方）で装飾はなく、橋脚部の基礎まで煉瓦でできています。また、川の上流側は、水圧をやわらげるために丸みがつけられています。

明治22（1889）年12月11日、博多―千歳川仮停車場（筑後川北岸、現鳥栖市）間で九州初の鉄道路線が開通しました。九州鉄道がドイツ人技師ヘルマン・ルムシュッテルを技術顧問として招聘して敷設したもので、この橋梁もそのときに建設されました。

大正9（1920）年、二日市―原田間を複線化するにあたり、近くの仮塚越えと呼ばれる急勾配を避けるように新線（東側にある現在の路線）が敷設され、この区間は廃線となりました。それに伴い、この橋梁も鉄道橋梁としての役目を終えました。現在は市道の橋梁として使われています。

武蔵寺は、「今昔物語集」や「梁塵秘抄」にも登場する著名な古代寺院です。武蔵寺が所蔵する県指定有形文化財「紙本著色武蔵寺縁起」には、創建者とされる藤原虎麿にまつわる一連の伝説が5幅にわたって描かれています。

その絵巻の第3幅「瑠璃子入湯」の場面…疫病が流行し、瑠璃子姫も病に罹ったが、温泉に入ると病が治った…という内容で、これが二日市温泉の起源ではないかとも、いわれています。

そして、筑紫野市のマスコットキャラクター「つくしちゃん」のモデルこそ、この藤原虎麿の娘、二日市温泉ゆかりの伝説上の人物「瑠璃子姫」なのです。



長者の藤



「藤まつり」は、ここ2年、中止となっていますが、藤の見ごろは4月下旬ですよ。

広報委員会

委員長 鹿島 康生

副委員長 波多江 祐介

委員

辻本美恵子・山本加奈子
段下季一郎・前田 倫宏

編集後記

今回の議会だよりは、新年度予算、各常任委員会、代表質問、一般質問など24ページと、いつもよりページ数が多く充実した内容です。

市議会で決議も行われましたが、日々報じられるロシア軍のウクライナ侵攻のニュースには胸が痛みます。日本からの寄付や人道支援が平和の実現につながるよう願っています。

（段下）